

「つたえるはつおん」を使った授業案

【アクセント／オノマトペ】（作成者：木下万暢・ソアン）

＜使用動画＞

アクセント「オノマトペのアクセントを知ろう」

＜所要時間＞ 15～20分

＜対象学習者／教室設定＞ 初中級～／少人数～

＜教材／資料＞

・練習したいオノマトペ

＜目標／自他評価項目＞

・意味によってアクセントを変えられているか。

例)「お腹がペコペコだ」「ペコペこと頭を下げる」

・動詞としてオノマトペを使う時、はじめの音が高くなっているか。

名詞としてオノマトペを使う時、たいらなアクセントになっているか。

＜授業の流れ＞

1. 導入：動画を見る

2. 練習

※ポイント：手を動かしてアクセントをイメージする

＜練習問題＞

1. ()に下からオノマトペを選んで、文を完成させてください。

ペコペコ ドキドキ トントン ドンドン

①



()と頭を下げて謝る。



お腹がすいた。お腹が()だ。

②



これから面接だ。()する。

これから面接だ。()だ。

③



()と扉を叩いてから部屋に入る。



となりの部屋がうるさい。だから、()と壁を叩いた。

2. 読んでみましょう。(録音して確認)

(1) アクセントで意味が変わるオノマトペ

①食べかすを(ボロボロ)落とす。

服が(ボロボロ)になる。

②あのは人は、秘密を(ペラペラ)話す。

(ペラペラ)の紙が一枚ある。

③遠くで何かが(ピカピカ)光っている。

車を(ピカピカ)に磨く。

(2) 同じ意味でも「動詞」と「名詞」でアクセントが変わるオノマトペ

①これから彼女にプロポーズするから(ドキドキ)している。

これから彼女にプロポーズするから(ドキドキ)だ。

②心の(モヤモヤ)を消すにはどうすればいいのだろう。

この件についてずっと(モヤモヤ)している。

③私の誕生日に彼が何をプレゼントしてくれるか(ワクワク)している。

プレゼントを開けるときの(ワクワク)感が好きだ。